

校長室より

二松学舎大学附属高等学校
校長 鶴飼教之

「二松から飛翔へ」

体育大会 ～Break through～ 実力を突き破れ

青天の一日、調布市武蔵野の森の空調設備の整った広いアリーナで19日（水）、体育大会が行われました。東京の東部地区に多く居住する生徒たちにはちょっと遠く、朝は眠たいスタートだったかもしれません。

生徒は揃いのTシャツを身に付け、工夫と意匠を凝らしたクラス旗の下、クラス対抗で競技が実施されました。今年は新たな種目も登場し、一日、目一杯身体を動かし、心身ともに気分を発散できたことでしょう。

今年のスローガンの「Break through ～実力を打ち破れ」は、それぞれが持つ力＝限界を超えて能力を発揮することだと理解したと開会式でも述べました。物理的に100%以上の力が出るはずはないけど、気持ちがあるを超えていくことができます。そして、自己ベストを更新していくのでしょ。全力を発揮して、一人一人が輝いてくれることを期待しました。そして様々な競技や応援などを通して、自己のパフォーマンス以上の成果を出してくれたことと思います。最高の仲間と最高の笑顔で最高の思い出を残せたことでしょう。

表彰をされたクラスの皆さんおめでとう。クラス一致団結して栄冠をつかみ取りました。また、受賞のあるなしに関わらず、一生懸命、全力が伝わってきました。皆さんを讃えたいと思います。特に3年生は、クラスをまとめ、最高学年のパワーを見せてくれました。また、体育委員はじめ、係りの仕事に関わってくれた人もよく頑張りました。新学年・新クラスで、友人たちの新しい一面を見ることができ、友人の幅が広がったと思います。たくさんの笑顔を見ることができました。是非、これからの学習、宿泊行事や文化祭、部活動などにも活かしてください。

保護者の皆様には朝早くから応援に駆けつけていただき、ありがとうございました。370組を超える入場でした。ドリンクの差し入れもいただき、熱中症による体調不良者もなく無事に終了できました。感謝申し上げます。

